

製品名: Cenexin1 / ODF2 (17Y14) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08633**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:100-1:200
分子量	95kDa

抗原情報

遺伝子名	ODF2
別名	Cenexin 1; Cenexin; CT134; KKT4; ODF 2; ODF 84; odf2; ODF2/1; ODF2/2; ODF84;
遺伝子 ID	4957.0
SwissProt ID	Q5BJF6
免疫原	ヒト Cenexin1/ODF2 の合成ペプチド

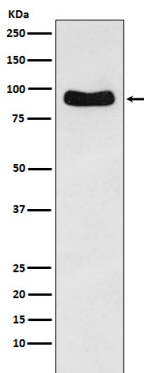
背景

精子尾部外稠繊維 (ODF) の主成分と思われます。ODF は、哺乳類精子尾部の中片および主要部にある軸系の外側に位置する糸状構造で、精子尾部の受動弾性構造と弾性反跳の維持に関与していると考えられます。精子尾部外稠繊維 (ODF) の主成分と思われます。ODF は、哺乳類精子尾部の中片および主要部にある軸系の外側に位置する糸状構造で、精子尾部の受動弾性構造と弾性反跳の維持に関与していると考えられます。精子の運動性に調節的な影響を及ぼす可能性があります。母体中心小体の遠位/亜遠位付属器に特異的に局在する一般的な足場タンパク質として機能します。PLK1 および NIN を中心体に局在させるために必要な中心体マトリックスの成分です。正常な CETN1 アセンブリの形成および/または維持に必要です。

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞溶解物中の Cenexin1/ODF2 発現のウェスタン プロット分析。